

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 8341
- ・その他の身分証明書: 無洗浄フラックスペースト
- ・製品コード 8341-Liquid, 8341-10ML, 8341-10MLCA, 8341B-10ML, 8341-50ML
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途  
追加的な関連情報は得られていません。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報 M.G. Chemicals Ltd.
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号

MG Chemicals Ltd. (Head Office)  
1210 Corporate Drive  
Burlington, Ontario L7L 5R6  
CANADA  
+(1) 800-340-0772

- ・この他の情報問い合わせ先: sds@mgchemicals.com

## 2 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



腐食

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1 H318 重篤な眼の損傷

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

- ・GHSラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS05

- ・注意喚起語 危険

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

アジピン酸

- ・危険有害性情報

重篤な眼の損傷

- ・注意書き

子供の手の届かないところに置くこと。

目保護帯/顔保護面の着用

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに毒物センター/医師に連絡すること。

(2ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 化学品の名称 8341

(1ページの続き)

- ・ GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

## 3 組成及び成分情報

- ・ 化学物質・混合物の区別: 混合物
- ・ 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・ 危険な含有成分:

124-04-9 アジピン酸	9.0%
⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318	
95-14-7 1, 2, 3 - ベンゾトリアゾール	1.0%
⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2, H371; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2, H319	
- ・ 非危険コンポーネントおよび分類閾値未満のコンポーネント

65997-06-0 Rosin, hydrogenated	42.0%
--------------------------------	-------

## 4 応急措置

- ・ 応急手当処置に関する説明
- ・ 吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・ 皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・ 眼に入った場合  
眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- ・ 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・ 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候  
追加的な関連情報は得られていません。

## 5 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・ 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性  
蒸気は空気より重い。蒸気は地面近くの着火源に移動する可能性がある。引火または爆発的に発火する可能性があります。
- ・ 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・ 特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

## 6 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置  
防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・ 環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・ 封じ込め及び浄化の方法及び機材  
中和剤を使用  
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する

(3ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 化学品の名称 8341

(2ページの続き)

- ・他のセクションへの言及  
安全な取り扱い方に関しては7項を参照  
人の保護装備の情報に関しては8項を参照  
廃棄処分に関しては13項参照

## \* 7 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い 徹底的に塵を取る
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

## \* 8 ばく露防止及び保護措置

- ・許容濃度等
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:  
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもともになっている
- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:  
食物、飲み物、飼料からは遠ざける  
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ  
休憩の前、作業終了後には手を洗う  
眼に入らないように  
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・呼吸保護器具: 必要ない
- ・手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならないテストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない  
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・手袋材  
適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・手袋材の浸透時間  
正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

(4ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

化学品の名称 8341

(3ページの続き)

・ 眼の保護:



密閉式保護めがね

**9 物理的及び化学的性質**

・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報

・ 一般指示事項

・ 物理状態

個体

・ 色

製品説明書どおり

・ 臭い

特徴的

・ 嗅覚閾値

決まっていない。

・ 融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない

・ 沸点又は初留点及び沸点範囲

決まっていない

・ 可燃性

決まっていない。

・ 爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

・ 下限:

決まっていない。

・ 上限:

決まっていない。

・ 引火点

情報なし

・ 分解温度

決まっていない。

・ pH

情報なし

・ 粘性:

・ 動粘性率

情報なし

・ 力学的:

情報なし

・ 溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)

・ 水:

可溶性の

・ n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は、記載省略可)

決まっていない。

・ 蒸気圧

情報なし

・ 密度及び / 又は相対密度

・ 密度 約 20 °C:

1 g/cm<sup>3</sup>

・ 相対的密度

決まっていない。

・ 蒸気密度

情報なし

・ その他のデータ

・ 外観

・ 形:

個体

・ 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

・ 発火温度:

プロダクトは自然発火しない

・ 爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない

・ 溶剤含有量:

・ 固形物含有量:

100.0 %

・ 状態の変化

・ 気化速度

情報なし

**10 安定性及び反応性**

・ 反応性 追加的な関連情報は得られていません。

(5ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 化学品の名称 8341

(4ページの続き)

- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

## 11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・分類上の LD/LC50 値:

## ATE (急性毒性推定値)

□ LD50 50,000 mg/kg

吸収 LC50/4 h 150 mg/l

## 124-04-9 アジピン酸

□ LD50 11,000 mg/kg (rat)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 重篤な眼の損傷
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性 (単回ばく露)  
利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性 (反復ばく露)  
利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

## 12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:  
水への危険度分類 3 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性が大きい  
地下水、河川あるいは下水施設に極少量でも流してはならない  
希薄せずあるいは中和せずに、廃水もしくは導水路に流してはならない  
地下に極少量流れ込んでも飲料水を汚染する

JP

(6ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

化学品の名称 8341

(5ページの続き)

## 13 廃棄上の注意

- ・ 化学品 ( 残余廃棄物 ) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・ 勸告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・ 洗浄されていないパッケージ:
  - ・ 勸告: 関係当局の規則に従って処分する
  - ・ 推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

## 14 輸送上の注意

- ・ 国連番号
  - ・ ADR, IMDG, IATA 非該当
- ・ 品名 ( 国連輸送名 )
  - ・ ADR, ADN, IMDG, IATA 非該当
- ・ 国連分類 ( 輸送における危険有害性クラス )
  - ・ ADR, ADN, IMDG, IATA
  - ・ 分類 非該当
  - ・ 容器等級
    - ・ ADR, IMDG, IATA 非該当
  - ・ 環境危険: 情報なし
  - ・ ユーザー用特別予防措置 情報なし
  - ・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 情報なし
  - ・ UN "模範規制": 非該当

## 15 適用法令

- ・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報  
追加的な関連情報は得られていません。
- ・ 化審法
- ・ 既存化学物質

---

  - 65997-06-0 Rosin, hydrogenated: 7-937
  - 124-04-9 アジピン酸: 2-858
  - 95-14-7 1, 2, 3 - ベンゾトリアゾール: 5-537
- ・ 特定化学物質

---

  - 内容成分はリストアップされていない
- ・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

---

  - 内容成分はリストアップされていない
- ・ 優先評価化学物質

---

  - 内容成分はリストアップされていない
- ・ 白物質

---

  - 内容成分はリストアップされていない
- ・ 既存化学物質安全性点検結果 ( 分解性・蓄積性 )

---

  - 全ての内容成分はリストアップされている
- ・ 既存化学物質安全性点検結果 ( 毒性 )

---

  - 内容成分はリストアップされていない
- ・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 ( 令和 5 年度以降のSDS提供 )

---

  - 内容成分はリストアップされていない

(7ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 化学品の名称 8341

(6ページの続き)

- ・ **PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和 5 年度以降のSDS提供)**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和 5 年度以降のSDS提供)**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **毒物及び劇物取締法:劇物**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **毒物及び劇物取締法:毒物**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **毒物及び劇物取締法:特定毒物**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **労働安全衛生法**

- ・ **危険物**

- ・ **爆発性の物 ( 施行令別表第 1 第 1 号 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **発火性の物 ( 施行令別表第 1 第 2 号 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **酸化性の物 ( 施行令別表第 1 第 3 号 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **引火性の物 ( 施行令別表第 1 第 4 号 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **可燃性のガス ( 施行令別表第 1 第 5 号 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **特定化学物質等**

- ・ **第一類物質**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **第二類物質**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **第三類物質**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **名称等を通知すべき有害物 ( 別表第 9 )**

124-04-9 アジピン酸: 10

- ・ **製造許可物質**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **鉛中毒予防規則 ( 施行令別表第 4 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **四アルキル鉛中毒予防規則 ( 施行令別表第 5 )**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **有機溶剤中毒予防規則第 ( 施行令別表第 6 の 2 )**

- ・ **第一種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **第二種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **第三種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **強い変異原性が認められた化学物質**

内容成分はリストアップされていない

- ・ **消防法**

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 化学品の名称 8341

(7ページの続き)

- ・ **海洋汚染防止法**  
内容成分はリストアップされていない
- ・ **特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**
- ・ **特定物質代替物質**  
内容成分はリストアップされていない
- ・ **特定物質**  
内容成分はリストアップされていない
- ・ **大気汚染防止法**  
内容成分はリストアップされていない
- ・ **水質汚濁防止法**
- ・ **有害物質**  
内容成分はリストアップされていない
- ・ **指定物質**  
内容成分はリストアップされていない
- ・ **GHS ラベル要素**  
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。
- ・ **絵表示**



GHS05

- ・ **注意喚起語** 危険
- ・ **危険と定められた成分をラベル表示:**  
アジピン酸
- ・ **危険有害性情報**  
重篤な眼の損傷
- ・ **注意書き**  
子供の手の届かないところに置くこと。  
目保護帯 / 顔保護面 の着用  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに毒物センター/医師に連絡すること。
- ・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

## 16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

- ・ **データシート作成部門:** Product safety department.
- ・ **問い合わせ先:** sds@mgchemicals.com
- ・ **縮約と二文字語:**  
ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)  
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods  
IATA: International Air Transport Association  
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances  
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances  
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)  
LC50: Lethal concentration, 50 percent  
LD50: Lethal dose, 50 percent  
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic  
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

(9ページに続く)

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2024.04.29

バージョン番号: 6

改訂日: 2024.04.29

## 化学品の名称 8341

(8ページの続き)

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

・\* 前の版からデータを変更

JP